

『かんきょうかわら版』

愛南町環境衛生課 TEL 72-7316

用途は様々！えひめAI-2(環境浄化微生物)について

6月は環境月間です。今回は愛南町の水環境保全のために家庭でも実践できる取組として「えひめ AI-2」をご紹介します。

えひめ AI-2とは、主に納豆菌、乳酸菌、酵母菌からできており、これらの菌の力を利用して、主に家庭からの排水の水質改善に効果を発揮します。

作り方を載せておりますので、是非ご家庭でもお試しください。

【主な使い方】

トイレ



- ◎ペットボトルのキャップに1、2杯振りかけましょう。
- ◎臭いが消えたら、時々スプレーしましょう。

台所



- ◎就寝前にペットボトルのキャップ1、2杯振りかけましょう。
- ◎臭いが消えたら適当に薄めて使いましょう。

生ゴミ処理



- ◎生ゴミの消臭にスプレーしたり、発酵促進剤として利用しましょう。

【用意するもの】

○原料 (1リットルを作る場合)

納豆：約2粒、ヨーグルト：50g

ドライイースト：4g、砂糖：50g、水：約900ml

○器材

ペットボトル(1リットル)、ミキサー、

ヒーター (35℃に設定できるもの)

※夏場は直射日光の下に7日間放置でもよい。

【作り方】

①納豆、ヨーグルト、ドライイースト、砂糖をはかり取り、ミキサーに入れます。

②水を少量加えて2～3分間ミキシングします。

③ミキシングしたものをペットボトルに移し、残りの水道水を加えます。

④35℃で1週間培養します。(ペットボトルのフタはゆるめにします。)

※ガス抜きのためフタは必ずゆるめてください。締めているとガスが抜けず破裂してしまいます。

⑤培養液が酸っぱくなくなっていれば完成です。(匂いで分かります)

(写真はpH試験紙を使用した場合で、オレンジ色になっていたらOK。)

※pHは約3～4程度。



①はかる



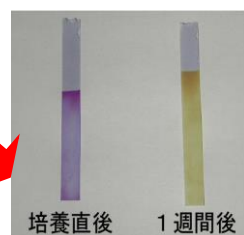
②ミキシング



③ 移す



④ 培養



培養直後 1週間後

⑤ pH確認

災害時のごみの出し方を知っておきましょう！

災害時は、被災状況に応じて「災害廃棄物仮置き場」を設置します。

「災害廃棄物仮置き場」へ搬入できる「災害廃棄物」は、13種類に分別していただきます。これは、速やかに、安全に「災害廃棄物」を処理するためでもあり、災害時でもできる限り、リサイクル処理を行うためです。13種類の分別は以下のとおりです。

<p>①可燃ごみ (紙・プラスチック・衣類など)</p> 	<p>②木くず (木製品・板)</p> 	<p>③布団・マット</p> 	<p>④たたみ</p> 	
<p>⑤ガラス・陶磁器類</p> 	<p>⑥家電製品</p> 	<p>⑦金属類</p> 	<p>⑧コンクリートがら (コンクリート・ブロック)</p> 	
<p>⑨石こうボード</p> 	<p>⑩瓦</p> 	<p>⑪混合廃棄物 (ガラス、陶磁器等の 不燃系混合物ごみ)</p> 	<p>⑫廃タイヤ</p> 	
<p>⑬その他危険物・有害ごみ</p>  <p>スプレー缶・カセットボンベ バッテリー 消火器 農薬などの薬品 医療廃棄物</p>				

令和6年4月17日の豊後水道を震源とする地震では、大きな被害がなく仮置き場の設置とはなりませんでしたが、分別やごみの出し方について下記のお問い合わせがありました。

Q1. 割れたコップやビン、びん・缶の日に出すのですか。不燃物の日に出すのですか。

A1. 割れているものは紙や布で包み「キケン」と表示して、不燃物の日に出してください。
割れていないビンは、びん・缶の日に出してください。

Q2. 今回の地震で落ちた瓦や割れた瓦は、どうしたらいいですか。

A2. 家屋の屋根、外壁、窓や塀などの破損部材については、修理の際に業者に引き取りを依頼してください。瓦は産業廃棄物となり、不燃物として出すことはできません。但し、小規模の場合は、環境衛生課へ事前にご相談ください。

Q3. 今回の地震の片づけと一緒に家の中を整理し、不燃物や可燃物のゴミ袋が10袋になったのですが、まとめて出していいですか。

A3. 一度に出せるのは、3袋までです。一人の方が多量のごみを出すとごみステーションがいっぱいになり、他の人がごみを出せなくなります。多量のごみを処分する方法は下記の①から③の方法から選んでください。
①3袋ずつ分けて別の日に出す。
②環境衛生センターへ事前に連絡し、直接持ち込む。直接搬入料金50円/10キロ
③収集運搬業者に依頼する。料金は、運搬業者にお聞きください。

